

公益社団法人 宮城県生活環境事業協会



会報

No. 18

平成30年7月20日



発行 ◆ 公益社団法人 宮城県生活環境事業協会
〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町2-5-15

[事務局（総務部・企画調整部）]
TEL(022) 783-8070 FAX(022) 231-2779
E-mail:soumubu@m-seikatsukankyo.or.jp

[検査センター（検査部・事業部）]
TEL(022) 231-2755 FAX(022) 236-2715
E-mail:kensabu@m-seikatsukankyo.or.jp

ホームページ <http://www.m-seikatsukankyo.or.jp>

Contents

-主な内容-

第10回社員総会開催	3	宮城県環境生活部長通知発出	16
会長挨拶	3	平成30年度市町村一般廃棄物・浄化槽 担当課一覧表	17
ご来賓挨拶	3	平成29年度の法定検査結果について	18
受賞のおよろこび	6	不適正事例内訳	19
第2回理事会を開催し新三役を選出	7	市町村別実施状況	20
平成30年度各種委員会委員名簿	8	二次検査実施状況	21
平成30年度各部会員名簿	9	平成29年度 調査研究年次報告	22
1月から6月までの動き①～③	10～12	浄化槽管理士試験・ 浄化槽技術管理者講習会のご案内	26
故 佐藤佑前会長の葬儀・お別れの会	13	会員情報	27
平成30年新春セミナー・賀詞交換会・ 一般廃棄物セミナーを開催	14	今後の行事予定等について	28
平成30年度省エネ型中・ 大型浄化槽システム導入推進事業について	15	ボランティア活動実施のお知らせ	28
一戸建て住宅の浄化槽人員算定基準の 緩和について	15	建設工学研究奨励賞を受賞	28
浄化槽の保守点検業者の登録に関する 条例改正について	16	新職員紹介	28

走るほどに、使うほどに、三菱ふそうの真価。



FUSO

三菱ふそうトラック・バス株式会社
www.mitsubishi-fuso.com

三菱ふそうトラック・バス株式会社 東北ふそう 宮城県仙台市宮城野区日の出町3-7-45 TEL:022-284-8811

第10回社員総会開催

全議案を原案通り承認

平成30年6月15日（金）午後2時30分から、仙台市のホテル白萩「錦の間」において第10回社員総会を開催しました。

総会に先立ち、「消費税の軽減税率制度周知のための説明会」が開催され、仙台国税局消費税課軽減税率制度係 係長 原 浩繁 氏から消費税の軽減税率制度について詳しくご説明をいただきました。

続いて午後3時から第10回社員総会が開催され、赤尾 牧夫 専務理事の開会宣言、鈴木 文夫 会長のあいさつに続き、宮城県知事褒状（環境事業功労者表彰）及び公益社団法人宮城県生活環境事業協会会長表彰状の贈呈が行われました。

（受賞された方々は、6ページに掲載）



その後、ご来賓の宮城県環境生活部長 後藤 康宏 氏のご挨拶（宮城県環境生活部次長 小松 直子 氏が代読）、に続き、一般社団法人全国浄化槽団体連合会 会長 加藤 敬規 氏、一般社団法人日本環境保全協会 会長 山条 忠文 氏からの祝電が披露されました。

議長には、佐藤 政志 氏（協業組合アクリアネット 代表理事）が選出され、議事録署名人に大山 良彦 氏（有限会社七五八衛生興業 代表取締役）、鈴木 伸彌 氏（鈴木工業株式会社 代表取締役）を選出。続いて事務局から、正会員116名中85名の出席（委任状出席43名含む）により、総会成立の旨報告があり議事に入りました。

はじめに第一号議案「平成29年度事業報告及び収支決算について」が上程され、議長の許諾を得て柴田 喜久哉 事務局長が資料に基づき説明。続いて監事を代表して佐藤 和弘 監事より監査の結果について監査報告書のとおり適正である旨の報告がなされ、第一号議案は異議なく原案通り承認されました。

続いて第二号議案「理事及び監事の選任について」が上程され、新理事及び監事が選任されました。（新理事・監事及び総会終了後に開催された第2回理事会において選任された三役は7ページのとおりです。）

その後、報告事項に移り、「平成30年度事業計画及び収支予算について」を議長の許諾を得て、柴田事務局長が資料に基づき説明を行いました。

最後に議長はすべての議事が終了したことを告げ議長席を退席、赤尾専務理事が閉会を告げて、午後4時15分総会は滞りなく終了しました。

また、総会終了後、午後5時からご来賓の方々を交えての懇親会を開催し親交を深めました。



第10回社員総会開催



会長挨拶

公益社団法人 宮城県生活環境事業協会
会長 鈴木文夫

第10回社員総会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

本日は大変お忙しい中、宮城県のご臨席を賜り、総会を開催することができましたことに心から感謝申し上げます。また、会員の皆さま方におかれましては、県民の生活環境の保全、公衆衛生の向上のため、日ごろからご尽力をいただいておりますことに、心よりお礼を申し上げます。

今年2月に佐藤 前会長が逝去され、急遽、私が後を引き継がせていただきました。3月15日に石巻市で執り行われた佐藤 前会長の葬儀並びにお別れの会には佐藤 前会長を偲び全国からたくさんの方々にご参列いただき、本当に偉大な方を失ってしまったことを痛感しております。協会は会員があつてはじめて成り立つものです。佐藤 前会長の意思を引継ぎ、まだまだ力不足ではございますが、会員を大切に、皆さんの事業所を大切に、後任の会長として一つ一つ事業を進めてきたところでございます。

協会の事業に目を向けてみると、会員の皆さま方の事業の大きな柱である一般廃棄物処理関係では、昨年12月、宮城県と協議し、「一般廃棄物処理計画を踏まえた廃棄物処理法の適正な運用の徹底」についての通知を2月に宮城県環境生活部長名で発出いただきました。これにより、各市町村長・一部事務組合管理者等の皆さまに、改めて廃棄物処理法を適正に運用していただくよう周知をいただいているので、皆さまにおかれましても是非、この通知をご活用いただければと思います。

一方、当協会の公益目的事業の大きな柱である浄化槽法定検査事業におきましては、法定検査業務の拡充及び基盤強化を図るとともに、より一層の信頼性を確保するために、全浄連と連携しながらスマート浄化槽システムを仙台市からスタートして行く予定でございます。

また、長年の懸案事項でありました協会事務所の土地、建物については、昨年、県有地を取得いたしましたが、これに続いて震災で仮復旧した事務所の建替えのため、現在、小委員会を設置し、計画の審議・検討を進めています。この小委員会での検討をもとに、建設計画の仕様・施工業者の選定と建設資金等について理事会でご審議いただいた上で着工にとりかかり、できるだけ早急に職場環境を整備し、さらなる事業推進につなげて参りたいと思います。会員皆さまのご協力をよろしくお願ひいたします。

環境省では、温室効果ガスによる地球温暖化を抑制するための施策の一環として、今年度も浄化槽分野においてより一層の低炭素化を図るための「省エネ型中・大型浄化槽システム導入推進事業」を実施しております。昨年度から引き続き実施されるこの事業は、今年度は補助対象範囲が広げられており、当協会でも先月24日のほか各所で説明会を開催し、事業推進へご協力しているところでございます。是非、多くの浄化槽管理者の方々へ周知をいただき、ご活用いただけるようご協力をよろしくお願ひします。

当協会といたしましても、上部団体と連携しながら、会員の皆さまとともに、県民の皆さまの快適な生活環境が確保されるよう、今年度も努力して参る所存でございます。行政機関のご指導の下、各事業に精一杯取り組み、公益社団法人としての社会的責任を全うし、公益の増進および活力のある循環型社会の実現に向けて事業を進めて参ります。

結びになりますが、会員皆さまのご活躍とご発展を心より祈念いたしまして、第10回社員総会の開会に当たっての挨拶といたします。

ご来賓挨拶

宮城県環境生活部 部長 後藤 康宏 様

はじめに、本年2月、前会長の佐藤 佑様が急逝されるという悲報がございました。佐藤前会長は、全国浄化槽団体連合会の会長も勤められ、宮城県内はもとより、全国的に浄化槽の普及・推進にご尽力されました。そのご功績に敬意を表しますとともに、深く哀悼の意を表します。

あらためまして、公益社団法人宮城県生活環境事業協会第10回社員総会の開催に当たり、一言、ご挨拶をさせていただきます。

貴会が実施されております浄化槽法に基づく検査や浄化槽の普及に資する講習会などの事業は、水環境の保全を通じて、多くの県民が健康で快適に生活できる環境を守ることに寄与するものであり、いずれも公益性が高く、公共用水域の保全と快適な生活環境の維持に大きく貢献して来られました。

また、東日本大震災の経験は、節水や省エネルギーの大切さを痛感させられ、一方で浄化槽については損壊による機能喪失が少なかったことから、災害に強いという点においてその重要性を実感するものがありました。宮城県では、浄化槽の普及推進に資する取組の1つとして、低炭素型社会対応型浄化槽とともに節水機器を設置する県民の方を支援する「低炭素型水ライフスタイル導入支援事業」を実施しており、この事業の推進に当たっても貴会には多大な御協力をいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

浄化槽に関する最近のトピックスとして、本年3月に県土木部から一戸建て住宅の浄化槽人員算定基準の緩和について通知が出されたところです。この措置は特定行政庁としての県所管市町村のみの取扱いとなります、延べ面積のみの人員算定基準から、実際の居住人数も考慮した算定方法に緩和されたものです。県としては、この緩和措置が浄化槽のさらなる普及に寄与するものと考えております。

さて、宮城県では震災後10年間の復興の道筋を示す「宮城県震災復興計画」を策定しており、今年度から3年間は最終段階の「発展期」として、総仕上げの重要な時期と位置付けております。引き続き、復旧・復興に全力を注ぎ、全ての被災者が復興を実感できるよう、復興まちづくりの加速や安心して暮らせる生活環境の確保、地域経済の活性化などに取り組んでまいりますので、皆様におかれましては、今後とも浄化槽に関する専門的な知識を存分に活かしていただき、より一層の御協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

結びに、鈴木新会長のもと、貴会の御発展と会員の皆様方の今後ますますの御健勝と御活躍を心から祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

受賞のおよろこび

次の方々が浄化槽関連事業や廃棄物処理事業・清掃事業の発展等に貢献された功績により、受賞の栄に浴されました。

平成30年度受賞者名簿

◇宮城県環境事業功労者表彰

北上興業株式会社 代表取締役 佐藤 威 様

◇公益社団法人宮城県生活環境事業協会 会長表彰

○功労会員

有限会社河南衛生社 代表取締役 千葉 善弥 様

○優良事業従事者

インテック株式会社	業務課長代理	佐藤 弘光 様
鈴木工業株式会社	業務部	佐藤 克二 様
協業組合石巻浄化槽管理センター	検査第1課長	亀山 賢滋 様
有限会社佐々木設備工業	管理係主任	千葉 真矢 様
協業組合栗原環境保全		菅原 勇 様

○永年勤続職員

公益社団法人 宮城県生活環境事業協会
浄化槽法定検査センター 検査部検査第一課長補佐 斎藤 茂 様

～ 皆さま おめでとうございます～

**2トン 高圧洗浄車
JS-02W1414A**

本車両は2トン車架装の小型高圧洗浄車です。
後方ガイド管とサブホースリール等の構造を変更することで、従来の2トン車架装車両より約400mmの全長短縮を実現させました。
コンパクトな車体を活かして、都市部での活躍が可能です。

■主要諸元表	
型 式	JS-02W1414A
シ ャ ー シ	HINO-TKG-XZU605M-TPMMC3 (WB:2,525mm)
P T O	210N・m(21.5kgf・m)
洗浄装置	吐出水量 140L/min 吐出圧力 14MPa(143kgf/cm ²)
	ポンプ形式 3連プランジャー式
水タンク容量	1.5 cml
収取能力	メイリール 3/4B×120m サブリール 1/2B×40m
最 大 積 載 量	1,500kg
全長 × 幅 × 全高	約4,680mm×約1,700mm×約2,060mm
定 員	3名

**K&E 兼松エンジニアリング株式会社
KANEMATSU ENGINEERING CO.,LTD.**

東北・北海道支店
〒982-0012 仙台市太白区長町南4-12-27 NS泉崎2階
TEL (022) 248-2991 FAX (022) 248-2995
ホームページアドレス <http://www.kanematsu-eng.jp/>

(6)

第2回理事会を開催し新三役を選出

第10回社員総会終了後、午後4時20分からホテル白萩「葵の間」で、総会において選任された理事、監事による平成30年度第2回理事会が開催されました。

この理事会において、会長に 鈴木 文夫 氏が、副会長に 阿部 久義 氏、清野 一久 氏、若生 武志 氏が、専務理事に 赤尾 牧夫 氏がそれぞれ選出され、新たな協会執行部の体制が決りました。

公益社団法人宮城県生活環境事業協会 役員名簿

平成30年6月15日現在

職 名	氏 名	事業所等	事業所等住所
会 長	鈴 木 文 夫	(協業)塩釜清掃センター	塩釜市字伊保石2-98
副 会 長	阿 部 久 義	インテック(株)	仙台市青葉区落合5丁目25-66
"	清 野 一 久	(有)きよの清掃センター	登米市登米町日野渡南田114
"	若 生 武 志	(株)泉	仙台市泉区実沢字清水田78
専務理事	赤 尾 牧 夫	(公社)宮城県生活環境事業協会	仙台市宮城野区日の出町2丁目5-15
理 事	長 谷 川 信 夫	東北学院大学名誉教授	仙台市宮城野区日の出町2丁目5-15
"	永 井 秀 昭	三益工業(株)	仙台市宮城野区銀杏町37-3
"	渡 辺 光 造	(株)渡辺店	仙台市太白区富田字上野東17-2
"	鈴 木 伸 彌	鈴木工業(株)	仙台市若林区卸町東5丁目3-28
"	佐 久 間 雅 代	(株)エイスイ工業	岩沼市三色吉字山神73-13
"	布 田 和 葉	(協業)共和衛生グループ	岩沼市南長谷字錦187-1
"	伊 藤 直 子	黒川衛生(協業)	黒川郡大和町吉岡南2丁目6-8
"	前 田 長 信	(有)前田衛生興業	石巻市真野字日影52
"	千 葉 善 弥	(有)河南衛生社	石巻市鹿又字伊勢前111-1
"	色 川 雅 夫	(協業)石巻浄化槽管理センター	石巻市門脇字元明神30-18
"	菅 井 志 津 恵	(有)東北衛生社	石巻市門脇字二番谷地13-81
"	佐 藤 政 志	(協業)アケアネット	大崎市古川桜ノ目字新高谷地526
"	千 田 信 良	(有)千田清掃	大崎市古川狐塚字西田77
"	嶋 田 穎 夫	(協業)大崎東部浄化槽管理センター	大崎市田尻北牧字新田1-1
"	佐 々 木 安 人	(有)佐々木設備工業	気仙沼市田中前2丁目9-9
"	小 野 寺 優	気仙沼清掃事業(協業)	気仙沼市切通187-27
監 事	渡 邊 浩 一	(協業)仙台清掃公社	仙台市宮城野区日の出町1丁目7-15
"	大 山 良 彦	(有)七五八衛生興業	石巻市不動町1丁目1-2
"	佐 藤 和 弘	佐藤和弘公認会計士事務所	仙台市宮城野区日の出町2丁目5-15

1台の社用車をビジネスでもプライベートでも利用できる

カーシェアサービス  Scash

企業・従業員間カーシェアサービス「Scash」は、社用車に搭載した車載器の稼働データと、スマホアプリの「利用データ」を活用し、公私利用区分を明確にすることで、企業・従業員間の車両コストの案分と、事故時の責任区分の可視化を実現。公私別の保険対応も可能です（一部保険会社のみ）。

一台の社用車のシェアにより、双方の金銭的な負担削減に加え、社用車とマイカーの乗り換えをなくし、従業員の余裕時間を創出。働き方改革にも貢献します。また、本サービスを導入することで福利厚生制度の充実も図れ、人材確保や囲い込みも期待できます。借上車両制度をとっている企業の車両管理リスクの低減にもつながります。

まずは、住友三井オートサービスにご相談ください。

■お問い合わせ先： 住友三井オートサービス株式会社
〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町1-9-1
TEL (022) 266-8251

クボタース東日本営業部
TEL (022) 266-8251

人とクルマを笑顔でつなぐ
住友三井オートサービス

平成30年度各種委員会委員名簿

(平成30年6月15日現在)

■浄化槽法定検査委員会

職　　名	氏　　名	所　属　名・職　名
委　　員	長谷川 信　夫	東北学院大学 名誉教授
"	須　藤 隆　一	NPO法人環境生態工学研究所 理事長
"	佐　藤 重　人	一般財団法人宮城県公衆衛生協会 専務理事
"	宍　戸 義　典	公益財団法人宮城県公害衛生検査センター 専務理事
"	建　入 ゆかり	宮城県環境生活部循環型社会推進課 技術補佐（総括担当）
"	石　田 政　道	宮城県土木部建築宅地課 技術副参事兼技術補佐（総括担当）
"	竹　内 研　二	仙台市建設局下水道事業部下水道調整課 施設係長
"		浄化槽部会 部会長（7月に開催予定の第1回浄化槽部会で選任）
"		浄化槽部会 副部会長（"）
"		浄化槽部会 副部会長（"）

■浄化槽水質検討委員会

職　　名	氏　　名	所　属　名・職　名
委　　員	須　藤 隆　一	NPO法人環境生態工学研究所 理事長
"	江　成 敬次郎	東北工業大学 名誉教授兼任客員研究員
"	松　本 啓	宮城県保健環境センター 水環境部長
"	竹　内 研　二	仙台市建設局下水道事業部下水道調整課 施設係長
"	濱　中 俊　輔	(公社)日本環境整備教育センター 調査・研究第2チームリーダー
"	日　比　野　淳	(株)ハウスティック結城工場 開発設計部長
"	崎　本 好　則	フジクリーン工業(株)東北支店 技術課長代理
"	大　友　寿　明	鈴木工業(株) 業務部課長
"	半　澤　勉	(有)宮城総合エンジニア 常務取締役
"	阿　部　雄　悦	(協業)石巻浄化槽管理センター 検査部長
"	畠　中　義　行	(公社)宮城県生活環境事業協会 浄化槽法定検査センター所長
"	川　村　尚	(公社)宮城県生活環境事業協会 浄化槽法定検査センター検査部長

■宮城県地方保証制度審査委員会

職　　名	氏　　名	所　属　名・職　名
委　　員	建　入 ゆかり	宮城県環境生活部循環型社会推進課 技術補佐（総括担当）
"	竹　内 研　二	仙台市建設局下水道事業部下水道調整課 施設係長
"	永　井 秀　昭	三益工業(株) 代表取締役
"	佐　藤　威	北上興業(株) 代表取締役
"	市　川　順　一	(株)西原ネオ東北支店 支店長
"	堰　　公　二	フジクリーン工業(株)東北支店 支店長
"	佐　藤　政　志	(協業)アクアネット 代表理事
"	佐々木 安　人	(有)佐々木設備工業 代表取締役
"	鈴　木　貞　夫	(協業)県北清掃公社 代表理事
"	瀬　戸　秀　壽	(有)七ヶ浜衛生工業 代表取締役
"	畠　中　義　行	(公社)宮城県生活環境事業協会 浄化槽法定検査センター 所長
"	川　村　尚	(公社)宮城県生活環境事業協会 浄化槽法定検査センター 検査部長

(_____ は新任)

平成30年度各部会員名簿

[平成30年5月30日現在]

地区	部 会		
	一般廃棄物	淨化槽	青 年
仙 台	八 島 幸 夫 [東北環境整備(株)] 渡 邊 浩 一 [(協業)仙台清掃公社] 佐 藤 太利雄 [(株)宮城衛生環境公社] 佐 藤 英 美 [(株)公害処理センター] 渡 辺 久 男 [環境設備工業(株)]	永 井 秀 昭 [三益工業(株)] 市 川 順 一 [(株)西原ネオ東北支店] 庄 子 利 朗 [(有)新栄電気水道工業] 及 川 敏 男 [(株)宮 浄] 伊 東 史 麟 [(株)宮城日化サービス] 崎 本 好 則 [フジクリーン工業(株)東北支店]	若 生 伸 二 [(株)泉興業] 八 島 和 幸 [東北環境整備(株)] 鈴 木 伸 彌 [鈴木工業(株)]
県 南	渡 辺 修 司 [渡辺清掃] 布 田 和 葉 [(協業)共和衛生グループ]	半 澤 効 [(有)宮城総合エンジニア] 古 川 朋 孝 [(有)エス・ジェイ・メンテナンス] 佐久間 雅 代 [(株)エイスイ工業]	
塩 釜	大 場 孝 之 進 [(有)多賀城衛生] 石 川 三 千 孝 [(協業)松島清掃公社] 瀬 戸 秀 壽 [(有)七ヶ浜衛生工業] 藤 原 胞 治 [(協業)多賀城清掃センター]	伊 藤 直 子 [黒川衛生(協業)] 阿子島 正 志 [(協業)クリーン・センター宮城] 鶴 郁 子 [(有)黒川浄化槽管理センター]	伊 藤 正 則 [黒川衛生(協業)] 阿子島 德 裕 [(協業)塩釜清掃センター] 鶴 樹 [(有)黒川浄化槽管理センター]
石 卷	前 田 長 信 [(有)前田衛生興業] 阿 部 清 [(有)渡波衛生興業] 川 元 英 敏 [(有)矢本清掃興業] 千 葉 善 弥 [(有)河南衛生社]	高 橋 繁 雄 [(有)鳴瀬衛生興業] 大 山 良 彦 [(有)七五八衛生興業] 佐 藤 威 [北上興業(株)] 齊 藤 裕 司 [(株)宮城電気サービス] 菅 井 志 津 恵 [(有)東北衛生社]	佐 藤 清 和 [(有)日本清掃総業] 色 川 雅 夫 [(協業)石巻浄化槽管理センター] 前 田 信 治 [(有)前田衛生興業] 菊 池 伸 之 [(有)矢本第一衛生] 渡 邊 仁 [(有)宮城衛生社] 今 野 聰 [(有)桃生衛生社] 村 上 潤 [村上衛生]
大 崎	早 坂 光 則 [(協業)加美清掃公社] 本 郷 雅 昭 [(株)環境開発公社エムシーエム] 佐 藤 充 秀 [(有)三木本衛生興業]	佐 藤 政 志 [(協業)アクアネット] 嶋 田 穎 夫 [(協業)大崎東部浄化槽管理センター] 佐々木 明 [(株)涌谷住宅設備センター]	川 崎 誠 [遠田衛生舎] 高 橋 一 正 [(協業)アクアネット]
気仙沼 南三陸	小 松 鈴 三 [気仙沼清掃事業(協業)] 本 山 伸 一 [(有)サトー設備工業所]	佐々木 安 人 [(有)佐々木設備工業] 須 藤 真 [(有)須藤水道] 伊 藤 秀 昌 [(有)リアス・エンジニアリング] 齋 藤 修 [(有)パバイオインスペクト]	佐々木 達 也 [(有)佐々木設備工業] 須 藤 真 [(有)須藤水道] 本 山 伸 哉 [(有)サトー設備工業所] 梶 原 治 瞳 [(株)三協住設]
県 北	鈴 木 貞 夫 [(協業)県北清掃公社] 樋 場 順 子 [(協業)栗原環境保全] 千 葉 桂 悅 [(株)清 建] 清 野 卓 [(有)きよの清掃センター]	熊 谷 泉 [(協業)栗原環境保全] 佐 藤 正 明 [(協業)アクアテック栗原] 及 川 昭 宏 [(株)清 建] 熊 谷 正 保 [(協業)県北清掃公社] 高 橋 光 廣 [(有)花山産業] 阿 部 孝 記 [(有)きよの清掃センター]	菅 原 保 則 [(協業)アクアテック栗原] 熊 谷 朋 典 [(協業)県北清掃公社]
合 計	2 4 名	3 0 名	2 1 名

1月から6月までの動き①

1月

- 11日 新年挨拶まわり 仙台市：宮城県庁、仙台市役所
- 11日 日本廃棄物団体連合会：平成30年新年賀詞交歓会 東京都：東海大学校友会館
- 11日 全環衛生事業協同組合：平成30年新年賀詞交歓会 仙台市：仙台サンプラザ
- 12日 公明党東京本部：新春賀詞交歓会 東京都：京王プラザホテル
- 12日 (一社)全国浄化槽団体連合会：新年挨拶まわり 東京都：環境省他
- 13日 NPO法人環境生態工学研究所：運営幹事会仙台市：E-TEC事務所
- 18日 (一社)日本環境保全協会：第14回正副会長会議、平成30年新春特別講演会・新年賀詞交歓会 東京都：ホルグランドパレス
- 19日 (公財)日本環境整備教育センター：第115回実務セミナー 東京都：(公財)日本環境整備教育センター
- 25日 全国浄化槽推進政治連盟：懇談会 東京都：とうふ屋うかい
- 26日 平成30年新春セミナー・賀詞交歓会 仙台市：ホル白萩 P14参照
- 27日 (一社)廃棄物資源循環学会東北支部・(公社)日本水環境学会東北支部：第10回(一社)廃棄物資源循環学会東北支部・第5回(公社)日本水環境学会東北支部合同研究発表会 仙台市：東北大学院工学研究科総合研究棟
- 29日 (公財)日本環境整備教育センター：第33回全国浄化槽技術研究集会会場打合せ 秋田市：秋田キャッスルホル

2月

- 16日 環境省：第1回浄化槽システム強靭化に係る調査検討業務検討会 東京都：(公財)日本環境整備教育センター
- 19日 平成30年一般廃棄物セミナー 仙台市：ホル白萩 ⇒ P14参照
- 19日 環境省：平成29年度浄化槽の法定検査に関する全国会議 東京都：(公財)日本環境整備教育センター
- 21日 (公社)全国建築物飲料水管理協会北海道・東北支部：賀詞交歓会 仙台市：ホル白萩
- 22日 平成29年度第4回三役会：当所会議室
議事①平成29年度第3回定期理事会に付議すべき議案について②今後の協会運営等について③その他



26日 環境省：浄化槽台帳システム導入促進に向けた普及啓発意見交換会：当所会議室

27日 (一社)全国浄化槽団体連合会：平成29年度第5回常任理事会 東京都：(一社)全国浄化槽団体連合会会議室

28日 (一社)全国浄化槽団体連合会：平成29年度全浄連会員団体事務局長等会議 東京都：ホルグランドビル市ヶ谷

3月

- 1日 (公社)愛媛県浄化槽協会への法定検査に関する視察 愛媛県：(公社)愛媛県浄化槽協会事務所他
- 2日 (公社)愛媛県浄化槽協会：平成29年度浄化槽技術研修会 愛媛県：松山総合コミュニティセンター
- 6日 (公社)日本水環境学会東北支部：第4回「水辺のすこやかさ指標」ワーキングショップ 仙台市：東北工業大学一番町ビル
- 7日 平成29年度第3回定期理事会：当所会議室 審議事項 ①平成29年度第二次補正予算(案)について ②賛助会員の入会について ③建物の建替え等(案)について ④長期借入金に伴う返済計画(案)について ⑤特定費用準備資金等の保有等について ⑥財政調整積立資産の取崩しについて ⑦平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ⑧諸規程の一部改正(案)について ⑨平成30年度各種表彰候補者(案)について 報告事項 ①代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について ②有期雇用労働者等に関する特別措置法に基づく第二種計画認定について



10日 (公社)山形県水質保全協会：青山豊氏旭日双光章受章を祝う会 山形県：キャッスルホル山形

10日 NPO法人環境生態工学研究所：運営幹事会 仙台市：E-TEC事務所

15日 佐藤佑前会長葬儀並びにお別れの会 石巻市：石巻グランドホル P13参照

15日～17日 (公社)日本水環境学会：第52回年会 北海道：北海道大学工学部

16日 全国健康保険協会宮城支部他：年金委員会合同研修会 仙台市：仙台サンプラザ

16日 環境省：第2回浄化槽システム強靭化に係る調査検討業務検討会 東京都：(公財)日本環境整備教育センター

1月から6月までの動き②

23日 平成29年度検査員技術研修会：当所会議室講演「日本における分散型排水処理技術としての浄化槽システムの動向と新展開」国立研究開発法人 国立環境研究所 資源環境・廃棄物研究センター 主席研究員 徐 開欽 氏



4月

3日 (協業)石巻浄化槽管理センター：浄化槽維持管理技術研修会 石巻市：(協業)石巻浄化槽管理センター



3日 (一社)全国浄化槽団体連合会：平成30年度省エネ型中・大型浄化槽システム導入推進事業受付会員説明会 東京都：ホルグランドビル市ヶ谷

6日 フジクリーン工業(株)：フジクリーン第5回メンテナンス講習会 仙台市：アーネスト仙台青葉通り

9日 第1回事務所建替え小委員会：当所役員室

14日 NPO法人環境生態工学研究所：運営幹事会仙台市：E-TEC事務所

18日 新年度挨拶まわり：宮城県庁、仙台市役所

19日 仙台中税務署：法人決算説明会 仙台市：卸町会館

20日 全国公益法人協会：公益法人定例講座 仙台市：ハーモニーホール

20日 第一生命保険(株)：マナー研修 仙台市：第一生命ビル

24日 全浄連東北地区協議会：平成30年度臨時総会・臨時理事会 仙台市：ホリメトボリタン仙台

24日 県南地区連絡協議会：総会 角田市：グリーンホール角田

26日 第2回事務所建替え小委員会：当所役員室

5月

9日 佐藤監事との監査事前打合せ：当所事務室

12日 NPO法人環境生態工学研究所：運営幹事会事業報告会 仙台市：戦災復興記念館

15日 平成30年度第1回監事会：当所会議室
監査事項①平成28年度事業の執行状況について②平成28年度会計の執行状況について
③その他



15日 平成30年度第1回三役会：当所会議室
議事 ①平成29年度監査の結果について ②平成30年度第1回定期理事会に付議すべき議案について ③今後の協会運営等について ④その他



15日 宮城県：平成30年度市町村等一般廃棄物担当者会議 仙台市：宮城県庁

18日 2018仙台市下水道フェア第1回実行委員会 仙台市：仙台市役所

18日 (一社)北海道環境保全協会：平成30年度定時総会・記念講演会・懇親会 北海道：釧路プリンスホテル

21日 全環衛生事業協同組合：通常総会懇親会 仙台市：江陽グランドホテル

24日 平成30年度省エネ型中・大型浄化槽システム導入推進事業説明会 仙台市：ホリ白萩

26日 (公社)日本水環境学会東北支部：幹事会・総会・講演会・情報交換会 仙台市：戦災復興記念館

30日 平成30年度第1回定期理事会 当所会議室 審議事項①第10回社員総会に付議すべき議案について ②第10回社員総会の目的事項等について ③事務所建替えに伴う建設資金の長期借入金(案)について ④特別会員の入会について ⑤各部会の部会員について ⑥各種委員会の委員について ⑦平成30年度各種表彰追加候補者(案)について 報告事項①代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について ②濃度(水質)に関する計量証明事業規程別表の一部改正について ③宮城県地方保証制度審査委員会委員の委嘱について ④事務所建替え計画について ⑤省エネ型中・大型浄化槽システム導入推進事業について ⑥今後のスケジュールについて ⑦その他



30日 (一社)宮城県産業廃棄物協会：第6回通常総会懇親会 仙台市：ホリメトボリタン仙台

1月から6月までの動き③

6月

- 4日 (一財)建設工学研究振興会：平成29年度
建設工学研究奨励賞授賞式 仙台市：ホルムント
仙台
- 7日 (一社)日本環境保全協会：第5回定時代
議員会・特別講演会・懇親会・第52回環境
保全機器展 東京都：ホルグランドパレス
- 7日 環境保全議員連盟：平成30年度総会 東
京都：ホルグランドパレス
- 9日 NPO法人環境生態工学研究所：運営幹事
会 仙台市：E-TEC事務所
- 12日 宮城県：宮城県総合防災訓練 当所事務
室

- 15日 第10回社員総会・消費税の軽減税率制度
周知のための説明会 仙台市：ホル白萩⇒
P3～参照
- 21日 (一社)全国浄化槽団体連合会東北地区協議
会：第44回通常総会 福島市：吉川屋
- 25日～7月7日 浄化槽管理士講習(第25回 宮
城会場) 仙台市：ホルクレセント
- 29日 (一社)全国浄化槽団体連合会：第6回定時
総会・懇親会 東京都：ホルグランドヒル市ヶ谷
- 29日 全国浄化槽推進政治連盟：平成30年度幹
事会 東京都：ホルグランドパレス

環境機器 & 環境車輌



湯浅建機株式会社

〒985-0842 宮城県多賀城市桜木二丁目2-6

TEL (022) 362-3830

FAX (022) 362-8182

おかげさまで創業107年
これまで、これからも
まごろこめて作ります。

(株)白謙がまぼこ店

〒986-0824
宮城県石巻市立町2-4-29

0120-20-1842

<http://www.shiraken.co.jp>

白謙 捜索



故 佐藤佑前会長の葬儀・お別れの会がおこなわれました

2月13日に逝去された当協会の佐藤佑前会長（享年83）の葬儀・お別れの会が3月15日、石巻市の石巻グランドホテルで執り行われ、全国から600名を超えるたくさんの皆さんにご参列いただきました。

佐藤前会長は、当協会の前身である社団法人宮城県生活環境事業協会と社団法人東北浄化槽工事協会の合併直後の平成4年に会長に就任され、協会組織の見直しや事業の安定化、協会事務局と法定検査センターの統合、法定検査実施率の向上、公益法人制度改革に伴う公益社団法人への移行、協会事務所の用地取得、新事務所建設に向けての準備等々、多くの功績を残されました。

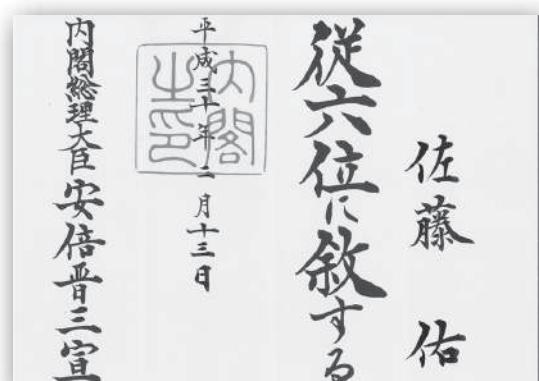
平成23年の東日本大震災では、自らの二つの事業所が全壊するなど大きな被害を受けたにもかかわらず地域業者のとりまとめに自ら陣頭指揮を執り、混乱の中、市町と連携し、石巻地区のし尿・ごみの緊急収集体制を構築し、仮設トイレの汲み取り業務やごみの収集業務等で復旧にあたりました。

震災後には佐藤前会長のお人柄を慕い全国からたくさんの支援車両や義援金等が当協会に寄せられ、この支援が被災した県内各会員事業所の復旧や被災地の生活環境の確保、復旧・復興の後押しの大きな原動力となりました。

また、平成4年からは一般社団法人日本環境保全協会の副会長として、平成28年からは一般社団法人全国浄化槽団体連合会の会長として、宮城県内のみならず全国組織においても一般廃棄物業界や浄化槽業界の発展に大きく貢献をいただきました。

これまでのたくさんのご功績により、平成13年の藍綬褒章、平成19年の旭日双光章の受章をはじめたくさんの栄誉を受けておられます、このたびお亡くなりになった2月13日付けで従六位が授与されました。

これまでのご功績に敬意を表すとともに、ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



平成30年新春セミナー・賀詞交歓会を開催

1月26日（金）午後4時から、仙台市のホテル白萩において、平成30年新春セミナー及び賀詞交歓会を開催しました。佐藤 佑 会長による年頭の挨拶に続き、青木産業株式会社 代表取締役 青木 稔 氏から『安全靴のいろは』と題してご講演をいただきました。

講演では、安全靴誕生までの経緯や我が国初の安全靴メーカーである同社の歴史、海外での体験やテレビ出演時



のお話し等をお聞かせいただきました。

その後、引き続き午後5時30分から、関係者をお招きして賀詞交歓会が開催され、佐藤会長の挨拶、宮城県環境生活部循環型社会推進課 廃棄物対策専門監 平野 浩 様からのご祝辞に続き、仙台市建設局下水道事業部長 工藤 将貴 様の乾杯のご発声により懇談へと進み、盛会のうちに終了しました。



平成30年一般廃棄物セミナーを開催

2月19日（月）午後1時30分から、仙台市のホテル白萩において『平成30年一般廃棄物セミナー』が開催されました。

はじめに、宮城県環境生活部循環型社会推進課リサイクル推進



班の木村 幸由 技師から「県内における一般廃棄物の処理状況等について」、続いて、シグマ麹町法律事務所の伊藤 慎也 弁護士から「一般廃棄物処理業の法的位置付けと判例動向について」と題して、お話しをいただきました。



品質・納期も安心な即戦力 ギガ、
いすゞオリジナル完成車「Gカーゴ」シリーズ

GIGA
G-CARGO
MULTI MERIT PACKAGE

いすゞ自動車東北株式会社

〒983-0013

仙台市宮城野区中野四丁目10番地の14

TEL : 022-786-6318

FAX : 022-786-8553



平成30年度省エネ型中・大型浄化槽システム導入推進事業について

昨年度初めて実施されたこの事業ですが、浄化槽分野においてより一層の低炭素化を図るため、今年度も予算規模と補助対象を拡大して実施されることとなりました。

今年度は以下の2通りの事業を補助対象とします。

募集期間は平成30年10月31日までとなっておりますので、是非、ご活用ください。

Type1

51人槽以上の既設合併処理浄化槽について、各種機械設備をエネルギー起源二酸化炭素の排出を抑制できる最新型機器（高効率プロワ等）へと改修する、もしくはインバーター制御装置等を導入する事業。

Type2

旧構造基準に基づき設置された101人槽以上の大型合併処理浄化槽（プロワを使用するものに限る）について、構造の刷新やコンパクト化によって高い省エネルギー効果が見込まれるような浄化槽本体の交換事業。

※詳しい内容は（一社）全国浄化槽団体連合会ホームページ <http://www.zenjohren.or.jp/> をご覧下さい。



一戸建て住宅の浄化槽人員算定基準の緩和について

一戸建ての住宅に設置する浄化槽の処理対象人員の算定は、日本工業規格「建築物の用途別による屎尿浄化槽の処理対象人員算定基準（JISA3302）」によって行われていますが、今回、居住者が少ないなどの理由によって算定人員の緩和の申し出があった場合等においては、宮城県では、以下のとおり取り扱うこととなりました。（なお、これは特定行政庁としての宮城県所管の取り扱いであり、県内の特定行政庁毎（仙台市、石巻市、塩釜市及び大崎市）に取り扱いが異なりますのでご注意ください）

一戸建て住宅の浄化槽人員算定緩和条件等について

以下の基準のすべてについて適合する場合は、JISA3302②建築用途別処理対象人員算定基準のただし書きの規定により、表の建築用途のイ住宅の延べ面積によらず、人員を5人とすることができます。

- 1 緩和の対象は、既存の持ち家の一戸建て住宅とする。
- 2 居住人員は、浄化槽設置時に3人以下かつ将来5人を超えないこと。
- 3 使用水量について、次の（1）または（2）に該当すること。
 - (1) 新たに水洗化する場合
水洗化前の使用水量は、450（リットル／日・戸）未満とする。
 - (2) 既に水洗化されている場合
浄化槽の入れ替えする前の使用水量は、600（リットル／日・戸）未満とする。
- 4 浴槽または台所（シンク）が複数設置でないこと。
- 5 井戸または自家用水道の併用がないこと。
- 6 既存の浄化槽を入れ替えする場合は、過去3年間の管理関係書類（法定検査時もので可）により、維持管理が良好であることが証明できること。

詳しい内容については

宮城県土木部建築宅地課建築指導班：022-211-3243 にお問い合わせください。

浄化槽の保守点検業者の登録に関する条例改正に伴う 浄化槽保守点検業登録手数料の改正について(宮城県)

条例改正に伴い、平成29年10月1日から浄化槽保守点検業の登録手数料が以下のとおり改正されました。

更新の際はご注意ください。

- ・新規及び更新登録 27,800円 → 28,800円
- ・変更登録 17,500円 → 17,800円



「一般廃棄物処理計画を踏まえた廃棄物の処理及び清掃に関する法律の適正な運用の徹底について」の通知が出されました

県内における「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の適正な運用のため、平成30年2月7日付けで宮城県環境生活部長から各市町村長、関係一部事務組合管理者・理事長あてに以下の通知が出されました。

循社第1252号
平成30年2月7日

各市町村長 殿
関係一部事務組合管理者・理事長 殿
(廃棄物担当課扱い)

宮城県環境生活部長

一般廃棄物処理計画を踏まえた廃棄物の処理及び清掃に関する法律の適正な運用の徹底について（通知）

このことについては、平成26年10月8日付け環廃対発第1410081号で環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部長から通知があり、既に周知しているところではあります、改めて趣旨を御確認いただき、一般廃棄物処理計画を踏まえた廃棄物の処理及び清掃に関する法律の適正な運用を願います。

ShinMaywa
Brighten Your Future

**新製品 いいことづくめの
e-NORUS**

浄化槽(小型・中型)専用放流ポンプ

CRB321ES

E-ノーラスは電極センサと独自の運転制御の組み合わせで脱フロートスイッチを実現した、すぐれものです。

特許取得済
特許第5810022号

業界初！同じポンプで自動交互・同時運転！
 設置スペースをよりスマートに！
 50Hz/60Hz ヘルツフリー！製品在庫が削減できます！
 フロート式に比べ更に軽量化！(5.4kg→4.5kg)
 ケーブル膨潤抑制！耐塩素ケーブルを標準装備！

新明和工業株式会社
流体事業部 営業本部
システム営業部 ☎230-0003 横浜市鶴見区戸手3丁目2-43 ☎045-575-5475
流体営業部 ☎230-0003 横浜市鶴見区戸手3丁目2-43 ☎045-575-6411

北海道支店 ☎(011)641-0881 関西支店 ☎(06)4807-5520
東北支店 ☎(022)237-7551 中国支店 ☎(082)282-7176
関東支店 ☎(048)653-6771 九州支店 ☎(092)411-5461
中部支店 ☎(052)231-2201

平成30年度市町村一般廃棄物・浄化槽担当課一覧表

市町村名	一般廃棄物担当課	電話番号	浄化槽担当課	電話番号
仙 台 市	廃棄物企画課	022-214-8230	下水道調整課	022-214-8233
石 卷 市	廃棄物対策課	0225-95-1111	下水道管理課	0225-95-1111
塩 竈 市	環境課	022-365-3377	環境課	022-365-3377
気 仙 沼 市	循環型社会推進課	0226-22-6600	環境課	0226-22-3417
白 石 市	生活環境課	0224-22-1314	生活環境課	0224-22-1314
名 取 市	クリーン対策課	022-384-2111	下水道課	022-384-2111
角 田 市	生活環境課	0224-63-2118	下水道課	0224-63-2121
多 賀 城 市	生活環境課	022-368-1141	生活環境課	022-368-1141
岩 沼 市	生活環境課	0223-22-1111	生活環境課	0223-22-1111
登 米 市	環境課	0220-58-5553	環境課	0220-58-5553
栗 原 市	環境課	0228-22-3350	下水道課	0228-42-1133
東 松 島 市	環境課	0225-82-1111	下水道課	0225-82-1111
大 崎 市	環境保全課	0229-23-6074	下水道課	0229-52-5831
富 谷 市	生活環境課	022-358-0515	上下水道課	022-358-0529
藏 王 町	環境政策課	0224-33-3007	環境政策課	0224-33-3007
七ヶ宿 町	町民税務課	0224-37-2114	農林建設課	0224-37-2115
大 河 原 町	町民生活課	0224-53-2114	町民生活課	0224-53-2114
村 田 町	町民生活課	0224-83-6401	上下水道課	0224-83-6407
柴 田 町	町民環境課	0224-55-2113	町民環境課	0224-55-2113
川 崎 町	町民生活課	0224-84-2111	町民生活課	0224-84-2111
丸 森 町	町民税務課	0224-72-3012	建設課	0224-72-3033
亘 理 町	町民生活課	0223-34-1113	上下水道課	0223-34-0515
山 元 町	町民生活課	0223-37-1112	上下水道事業所	0223-37-1120
松 島 町	総務課	022-354-5782	水道事業所	022-354-5710
七ヶ浜 町	環境生活課	022-357-7454	環境生活課	022-357-7454
利 府 町	生活安全課	022-767-2119	上下水道課	022-767-2126
大 和 町	町民生活課	022-345-1117	上下水道課	022-345-2850
大 鄉 町	町民課	022-359-5504	地域整備課	022-359-5508
大 衡 村	住民生活課	022-341-8512	都市建設課	022-345-5111
色 麻 町	町民生活課	0229-65-2156	建設水道課	0229-65-2111
加 美 町	町民課	0229-63-3112	町民課	0229-63-3112
涌 谷 町	町民生活課	0229-43-2113	上下水道課	0229-43-2131
美 里 町	町民生活課	0229-33-2114	下水道課	0229-33-2193
女 川 町	町民生活課	0225-54-3131	町民生活課	0225-54-3131
南 三 陸 町	環境対策課	0226-46-5528	上下水道事業所	0226-46-5600

maruki

水質測定器・理化学器械
分析機器・工業薬品・試薬

株式会社マルキ

〒984-0806 宮城県仙台市若林区舟丁1番地
TEL.022-227-1595 FAX.022-221-6090

平成29年度の法定検査結果について

○法定検査の実施状況

(1) 法第7条検査は昨年度より160基少ない2,715基を実施しました。

県内の浄化槽新設基数は当面微減していくものと思われ、7条検査の実施基数もこれに伴い微減していくと考えられます。

(2) 法第11条検査は昨年度より2,038基多い62,414基を実施しました。

震災復興に伴う浄化槽整備等に伴い、検査基数は順調に増加しています。

○判定結果

判定区分別の割合の傾向は前年度と同様でした。(表-1)

7条検査の不適正事例の上位の内訳は、嵩上げ異常と雨水の流入、設置状況の異常、消毒剤なし、残留塩素の不検出、の順になっています。11条検査の不適正事例の上位の内訳は、3回連続BODと透視度が不可、設置状況の異常、消毒剤なし、の順になっています。(表-2)

前年度と比較すると、7条検査では雨水流入が16件多く確認され、11条検査では3回連続BODと透視度が不可、設置状況の異常事例、が引き続き高い割合を占めています。

なお市町村別の実施状況は(表-3)の通りです。

(表-1)

判定結果

(単位:基)

検査区分	処理方法	判 定 区 分						合 計	
		適 正		おおむね適正		不 適 正			
		比 率	比 率	比 率	比 率	比 率	比 率		
7条検査	合 併	1,943	71.6%	718	26.4%	54	2.0%	2,715	100%
11条検査	合 併	35,557	79.3%	8,383	18.7%	886	2.0%	44,826	71.8%
	み な し	15,215	86.5%	2,084	11.8%	289	1.6%	17,588	28.2%
	合 計	50,772	81.3%	10,467	16.8%	1,175	1.9%	62,414	—

DUO <デュオ> SERIES
DUO-60 DUO-80

低騒音 **省スペース** **楽タメンテナンス**

LINEAR AIR PUMP **HIBLOW**

株式会社 テクノ高槻
TECHNO TAKATSUKI CO.,LTD.
<https://www.takatsuki.co.jp/>

■ 本社(大阪)
〒569-0095 大阪府高槻市八丁西町8-16
TEL 072-684-0805 / FAX 072-684-0807

(表-2)

不適正事例内訳

(単位:事例数)

不適正事例	検査区分					
	7条検査		11条検査			
	比率	みなし	合併	合計	比率	
3回連続BODと透視度が望ましい範囲を超えています。	0	—	26	377	403	28.9%
設置状況に異常が認められます。	8	13.8%	0	160	160	11.5%
消毒剤がありません。	6	10.3%	40	67	107	7.7%
槽本体から漏水しています。	0	—	68	36	104	7.5%
残留塩素が検出されません。	3	5.2%	25	55	80	5.7%
嵩上げにより、維持管理作業に支障があります。	17	29.3%	1	70	71	5.1%
汚泥が流出しています。	1	1.7%	38	23	61	4.4%
合併浄化槽に接続されていない排水管があります。	2	3.4%	0	55	55	3.9%
ばっ気が停止しています。	0	—	2	49	51	3.7%
槽内が冠水しています。	0	—	14	20	34	2.4%
管渠から漏水しています。	2	3.4%	22	8	30	2.2%
建築基準法で認定を受けていない槽が設置されています。	0	—	28	0	28	2.0%
抜本的な改善が望まれます。	0	—	26	0	26	1.9%
放流ポンプが稼働しません。	0	—	7	16	23	1.6%
土砂が流入しています。	0	—	7	14	21	1.5%
雨水が流入しています。	17	29.3%	5	11	16	1.1%
トイレ以外の排水管が接続されています。	0	—	16	0	16	1.1%
特殊な排水が流入しています。	1	1.7%	2	12	14	1.0%
担体が多量に流出しています。	0	—	0	12	12	0.9%
浄化槽法の規定により、単独処理浄化槽の設置は違法となります。	0	—	11	0	11	0.8%
ろ過槽の底部が閉塞しています。	0	—	0	11	11	0.8%
汚水の流入が正規の位置ではありません。	0	—	4	6	10	0.7%
一次処理槽の水位が上昇しています。	0	—	0	8	8	0.6%
保守点検が行われておりません。	0	—	2	4	6	0.4%
消毒装置がありません。	0	—	3	2	5	0.4%
二次処理槽の水位が上昇しています。	0	—	1	4	5	0.4%
流入ポンプが稼働しません。	0	—	0	4	4	0.3%
槽本体が破損しています。	0	—	1	3	4	0.3%
老朽化が著しく進行しています。	0	—	2	1	3	0.2%
逆洗装置が稼働しません。	0	—	0	3	3	0.2%
設置届出書の内容と違う浄化槽が設置されています。	0	—	1	1	2	0.1%
点検口から汚水が溢流しています。	0	—	0	2	2	0.1%
流入配管の詰まりにより、浄化槽へ流入していません。	0	—	2	0	2	0.1%
保守点検が環境省の定めた回数を満たしていません。	0	—	1	0	1	0.1%
対象外の建物からの排水管が接続されています。	1	1.7%	0	1	1	0.1%
送気管が破損しています。	0	—	1	0	1	0.1%
沈殿槽の底部が閉塞しています。	0	—	0	1	1	0.1%
スカムバッフルの固定が不良です。	0	—	0	1	1	0.1%
越流ぜきから均等に流水していません。	0	—	0	1	1	0.1%
合 計(事例が重複するため、不適正基数と一致しない)	58	—	356	1,038	1,394	—

(表-3)

浄化槽法定検査市町村別実施状況

(単位:基)

市町村		7条検査			11条検査		
		当年度	前年度	増減	当年度	前年度	増減
仙台市	泉 区	20	32	△12	776	752	24
	青葉区	6	12	△6	843	837	6
	宮城野区	5	9	△4	165	160	5
	若林区	4	2	2	83	83	0
	太白区	7	11	△4	419	427	△8
石巻市		451	624	△173	9,280	8,894	386
東松島市		22	32	△10	1,580	1,602	△22
女川町		16	20	△4	190	185	5
塩釜市		2	7	△5	186	189	△3
多賀城市		0	0	0	56	59	△3
七ヶ浜町		2	6	△4	45	42	3
松島町		23	27	△4	587	567	20
利府町		10	4	6	253	247	6
名取市		33	26	7	1,490	1,494	△4
岩沼市		12	24	△12	759	746	13
亘理町		36	47	△11	1,984	1,999	△15
山元町		42	42	0	923	886	37
大和町		10	10	0	726	724	2
大郷町		22	14	8	729	718	11
大衡村		12	19	△7	523	504	19
富谷市		12	9	3	431	425	6
大崎市		341	363	△22	8,340	8,020	320
加美町		43	20	23	993	976	17
色麻町		0	4	△4	442	439	3
涌谷町		29	27	2	698	677	21
美里町		13	20	△7	942	939	3
登米市		124	144	△20	4,462	4,279	183
栗原市		153	167	△14	5,584	5,473	111
気仙沼市		687	619	68	7,795	7,246	549
南三陸町		337	324	13	1,775	1,517	258
白石市		43	42	1	1,475	1,456	19
角田市		57	54	3	2,350	2,331	19
大河原町		4	5	△1	321	322	△1
柴田町		32	45	△13	1,633	1,612	21
丸森町		32	24	8	1,195	1,182	13
村田町		21	10	11	531	527	4
川崎町		13	12	1	760	746	14
蔵王町		38	18	20	1,058	1,062	△4
七ヶ宿町		1	0	1	32	32	0
合 計		2,715	2,875	△160	62,414	60,376	2,038

■二次検査

検査の結果が3回連続でBODと透視度が共に基準値を超えた場合、11条検査の翌月に二次検査を実施しています。ただし、直近の放流水BODが60mg/L以下の施設及びサカマキガイ等の原因により放流水質が悪化している施設については、11条検査結果書に別紙(トラブルシューティング)を添付して対応しています。二次検査の実施状況及び現場対応の水質悪化原因内訳は、次のとおりです。（表-4、5）

(表-4)

二次検査実施状況

(単位:基)

11条検査 (合併)	二次検査実施	内 訳		
		別紙対応		現場対応
		比 率	比 率	
44,826	193	0.4%	134	69% 59 31%

(表-5)

現場対応の水質悪化原因内訳

分 類	主 な 原 因	基 数	比 率
使用状況が原因	流入水量が多い(計画水道比率100%超)	11	20.5%
	特殊な流入条件(油脂類流入過多、トイレ排水過多等)	11	15.9%
	流入BODが高濃度	5	6.8%
	人員比が高い(人員比1.0超)	2	2.3%
調整等が原因	その他(複数箇所)	4	6.8%
	清掃時期の超過	3	5.1%
	生物膜の解体	2	3.4%
	接触材の閉塞・ろ過部閉塞	1	1.7%
	散気管の目詰まり	1	1.7%
	循環水量が多い	1	1.7%
	循環が停止	1	1.7%
	逆先移送水量が多い	1	1.7%
	逆先移送が停止	1	1.7%
付帯設備が原因	堆積汚泥が多い	1	1.7%
	送風機の吐出能力が低下(規格外設置等)	2	3.4%
	設備の破損・固定不良	2	3.4%
水質回復		10	16.9%
合 計		59	—

『低炭素社会に貢献する循環型浄化槽システムの実現化に関する研究』

検査部検査第二課 課長 吉田 恵也

1. はじめに

本研究では、小型合併処理浄化槽のプロワにかかる電力を再生可能エネルギーで全てまかなう低炭素・循環型浄化槽システムを実地に試験し、実用に耐える設備や運転条件について調査を行っているところです。

2. 昨年度までの経過と今年度の状況

平成28年度は、本システムの実現化を進めるに当たり、これまで実施していた『太陽光と小型風力を併せたハイブリット発電』を切り離し、『太陽光発電』のみで浄化槽プロワを稼働させています。また、タイマー制御による間欠ばっ気運転に切替えて稼働させています。これにより58.3%の電力量を削減することができ、処理水質を良好に保ちながら、再生可能エネルギー発電システムのスリム化を図ることが可能となりました。

平成29年度からは、切り離した小型風力装置を活用し、風力発電による『鉄電解リン除去装置（フジクリーン工業（株）製）』を導入し、再生可能エネルギーによる処理水質の高度処理化に向けた調査を実施しているところです。

3. 結果および考察

図-1に月毎の風力発電電力量を示します。グラフは4月からの積算データで4～7月までは2kwh以上の発電電力量となっていましたが、8月から11月までの発電電力量は1kwh程度となっていました。12月に関しては、鉄電解リン除去装置のポテンシャルを確認するため、商用電源に切り替えて試験を実施しました。

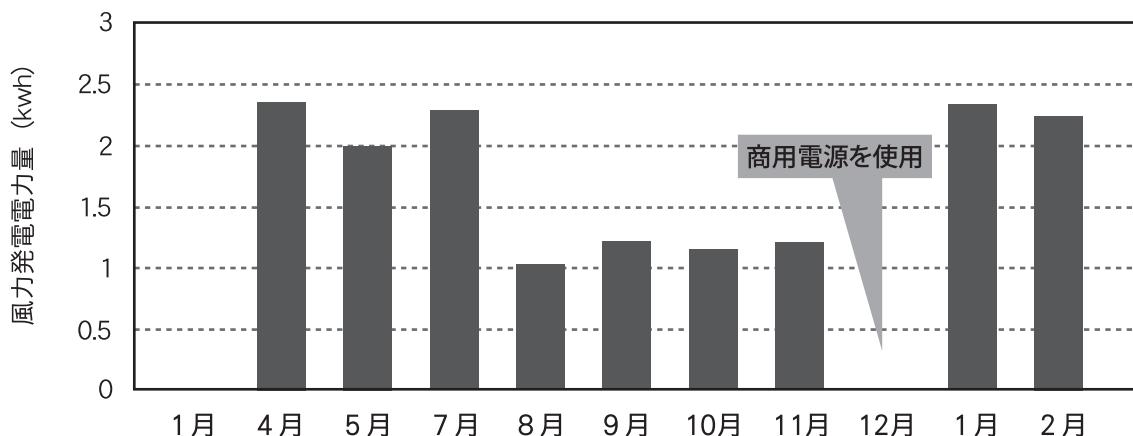


図-1 月毎の風力発電電力量

次に月毎の処理水全リン（T-P）およびBODの測定結果を図-2に示します。

平成29年4月までは、全リンの値が8.8～6.2mg/Lと高い値を推移していました。そこで、4月から鉄電解リン除去装置を導入し、小型風力発電によるリン除去の効果確認を行いました。1カ月後の5月から導入の効果が表れ、8月まで3mg/Lを下回る結果となりました。その後、9月に若干増加したものの10月からは、さらにリン除去が進み2mg/Lを下回る値となりました。このことは、鉄電解リン除去装置を導入した効果が表れたものと考えられます。

また、12月から安定した電源による鉄電解リン除去装置のポテンシャルを確認するため、商用電源に切り替えて実証試験を行ったところ、処理水全リンの値が1mg/Lを下回る値となり、メーカーが提唱している処理性能を発揮していることが確認できました。

その後、風力発電による電源に戻しリン除去装置を稼働させました。しかしながら、1月以降は全リンの値が上昇する結果となってしまいました。これは、処理水BODの上昇に伴っての現象と推察しています。

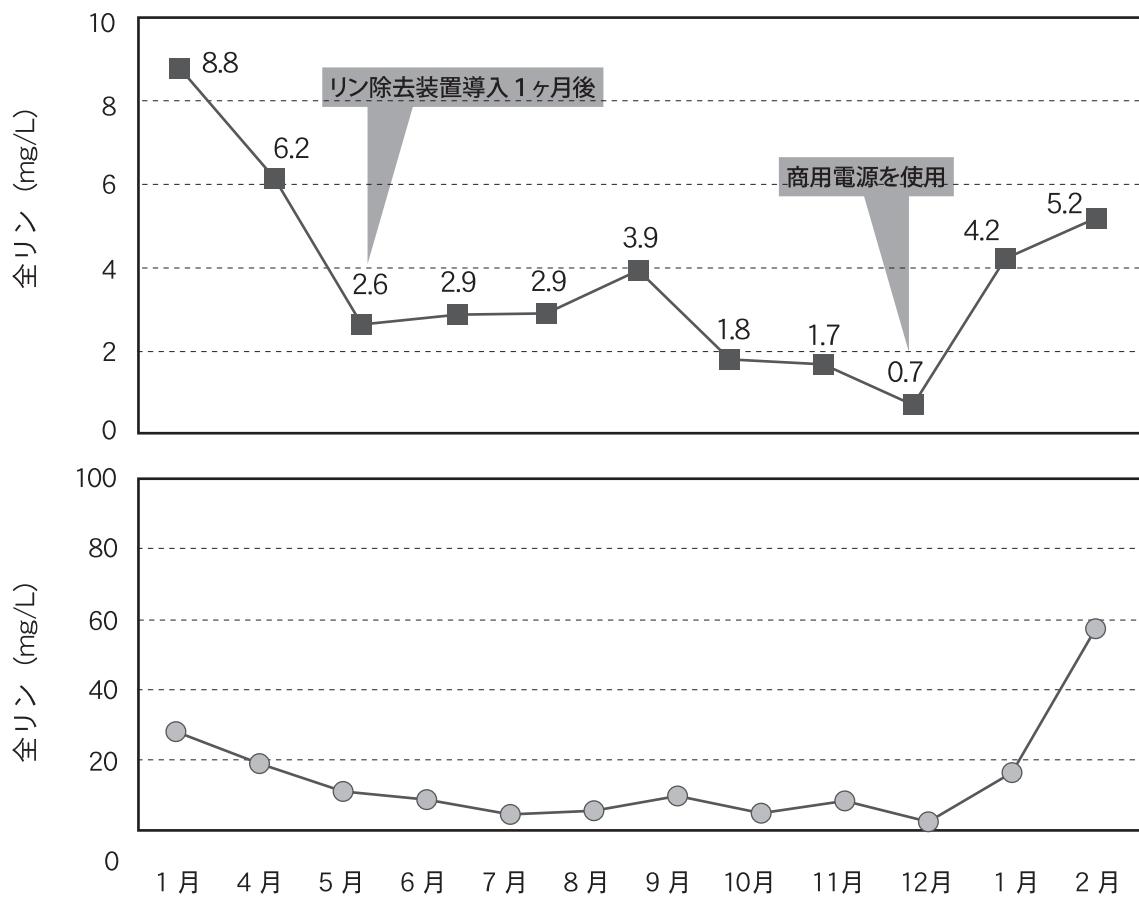


図-2 月毎の処理水全リン（T-P）およびBODの測定結果

4. 今後の予定

引き続き鉄電解リン除去装置の状況や蓄電用バッテリーの検討を行いながら、各種データの収集を実施していく予定です。また、更なる発電システムの安定化を図り、コスト面を含めた検討・調査を実施していきます。

『性能評価型浄化槽における衛生指標細菌の実態に関する研究』

検査部 検査第二課 主任主査 高橋 直樹

1. 目的

浄化槽処理水の衛生学的安全性の確保について、塩素消毒前までの処理工程において病原性細菌を除去することは重要であると考えます。これまでの研究では、戸建て住宅に設置している性能評価型浄化槽の大腸菌群数を調査し、全残留塩素が検出されていても遊離残留塩素が不検出の場合、大腸菌群数の排水基準値(3,000cfu/mL)を超過する浄化槽を確認し、アンモニアと塩素の反応で消毒効果が低い結合塩素が生成され、大腸菌群数の低減を阻害することが明らかになりました。また、大腸菌群の除去に及ぼす影響因子では、BOD、SSが減少することで大腸菌群数の値も減少し、さらに硝化率が増加すると大腸菌群数は減少することから、塩素消毒に依存することなく衛生学的安全性を確保できる浄化槽の開発に向けて有効な知見となり得る情報と考えています。

ところで、日本では糞便性汚染の指標として大腸菌群が用いられていますが、米国および欧州ではより糞便汚染の指標性の高い大腸菌を基準としています。大腸菌群は腸内細菌以外の自然環境に存在する細菌も含まれているため、糞便汚染指標としてより妥当性や指標性の高い大腸菌にも着目する必要があります。

そこで本研究は、性能評価型浄化槽の塩素消毒前後の大腸菌群数および大腸菌数を測定し、処理工程における除去性能を明らかにすることと、大腸菌数を新たな糞便汚染指標として考慮するべきか検討しました。

2. 調査手法および解析方法

2017年5月から11月にかけてサンプリングを実施した22施設を対象としました。調査は平日の午前中、設置者が在宅し、かつ実使用人数が把握できることを要件とし、採水箇所は図-1に示すとおり、塩素消毒前と塩素消毒後の2箇所としました。

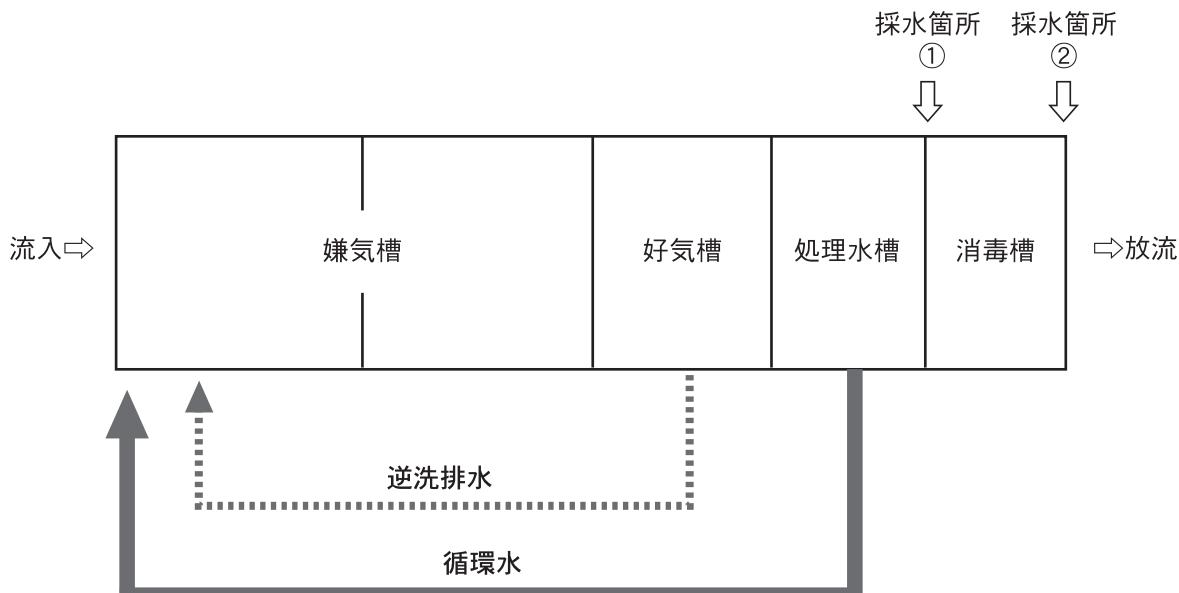


図-1 採水箇所

調査は法第11条検査の際に採水を行い、水質分析に用いました。水質項目は大腸菌群数、大腸菌数の他、塩素消毒前ではBOD、SS、 $\text{NH}_4^+ - \text{N}$ 、 $\text{NO}_2^+ - \text{N}$ 、 $\text{NO}_3^+ - \text{N}$ 、T-N、TOCを測定し、塩素消毒後では全残留塩素濃度、遊離残留塩素濃度をそれぞれ測定しました。なお、浄化槽の処理水質はBODで評価されていますが、浄化槽の処理水BODの上昇要因として、N-BODが影響することが知られていることからTOCも測定しました。

解析には、塩素消毒前後における大腸菌群数および大腸菌数の実態を把握するために、スピアマンの順位相関係数を用いました。相関係数Sは0で相関無し、 $0 < |S| \leq 0.2$ でほとんど相関なし、 $0.2 < |S| \leq 0.4$ で低い相関あり、 $0.4 < |S| \leq 0.7$ で相関あり、 $0.7 < |S| < 1.0$ で高い相関あり、1.0または-1.0で完全な相関としました。なお、相関係数の有意性については棄却率5%を統計的に有意であると判断しました。

3. 結果および考察

塩素消毒前における大腸菌群数と大腸菌数の関係を図-2に、塩素消毒後における大腸菌群数と大腸菌数の関係を図-3に示します。なお本研究において、塩素消毒前と塩素消毒後で大腸菌群数の排水基準値3,000cfu/mLを超過した施設はありませんでした。

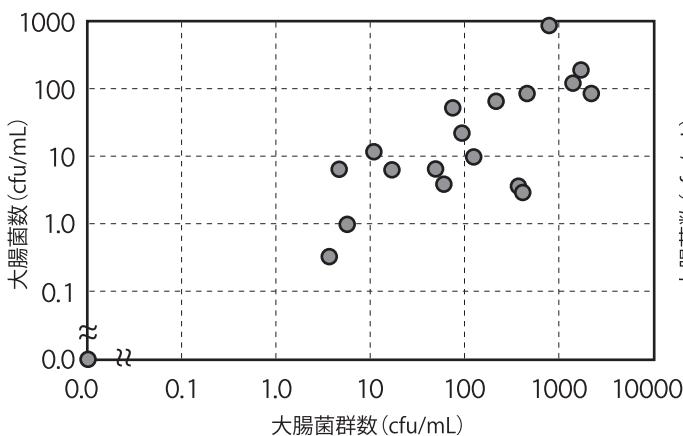


図-2 塩素消毒前における細菌数の挙動

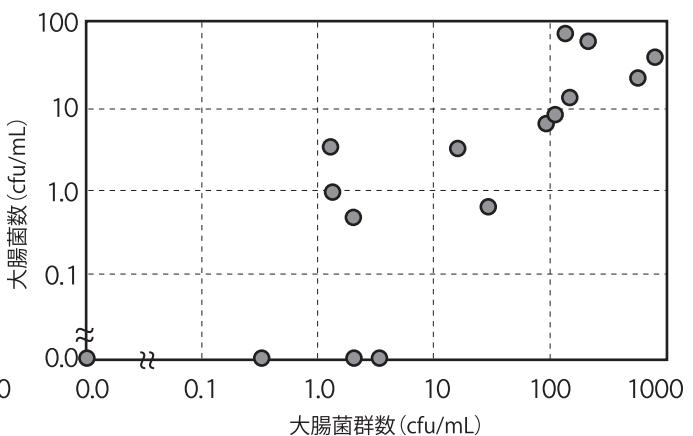


図-3 塩素消毒後における細菌数の挙動

塩素消毒前である図-2において大腸菌群数と大腸菌数の相関係数Sは0.76 ($p < 0.05$)、塩素消毒後である図-3において大腸菌群数と大腸菌数の相関係数Sは0.89 ($p < 0.05$)でどちらも高い正の相関が得られ、大腸菌群数が増加するにしたがい大腸菌数も増加することが確認されました。大腸菌群は腸内細菌である大腸菌に加えて、自然環境に存在する細菌も含まれるため、糞便汚染指標としては適切さに欠けると指摘されることがあります。しかし、本調査対象である戸建て住宅に設置している浄化槽の特性として、細菌の起源が主に大腸菌等の腸内細菌であることから高い相関が得られたと考えられます。したがって今後、浄化槽の衛生学的安全性を検討する際は、大腸菌群数のみを評価することにしました。

4. 今後の予定

浄化槽処理構造の違いによる大腸菌群数の除去効果を明らかにします。またこれまでの研究で明らかとなつた影響因子について、物理的作用・化学的作用を踏まえ、多方面から減少（除去）メカニズムを追求していくたいと考えます。

「浄化槽管理士試験」「浄化槽技術管理者講習会」のご案内

『浄化槽管理士試験』のご案内

試験日時:平成30年10月28日(日)

受付期間:平成30年7月2日(月)~8月8日(水)

試験地:宮城県、東京都、愛知県、大阪府、福岡県

手数料:20,200円

『浄化槽技術管理者講習会 (宮城会場)』のご案内

開催日:平成30年12月5日(水)~7日(金)

受付期間:平成30年10月24日(水)~11月5日(月)

会場:ホテルクレセント

〒982-0241

仙台市太白区秋保町湯元字行沢1-2

受講料:49,000円

金沢から

全国、海外に…

誠意と信頼の
ネットワーク



■取扱商品

エアーポンププロワー ガス検知器・送排風機
電動工具・制御機器・記録紙 水中ポンプ・陸上ポンプ
配水管清掃機器・薬剤 浄化槽関連部品・FRP補修剤
給水ポンプ・薬注ポンプ 各種産業用ベルト・ホース
マンホール・その他
水質検査器・理化学機器 浄化槽用消毒薬・維持管理

水処理関連機器の総合商社

即答即配システムが当社のモットーです。



株式会社 日環商事

Nikkhan

本社 〒920-0333 石川県金沢市無量寺5丁目75番地
TEL:076-268-1771(代) FAX:076-267-5348
FAX専用 フリーダイヤル 0120-617-718
E-mail:info@nikkan-shoji.co.jp
<http://www.nikkan-shoji.co.jp>
四国営業所 〒769-0103 香川県高松市国分寺町福家甲196番地1-101
TEL:087-813-7621 FAX:0120-617-718
九州営業所 〒812-0861 福岡県福岡市博多区浦田1丁目21号-7
TEL:092-558-4828 FAX:0120-617-718

楽天損害保険株式会社(楽天グループ)
日新火災海上保険株式会社(東京海上グループ)
アフラック生命保険株式会社 各代理店

自動車保険・火災保険・労災傷害保険・賠償責任保険
給与サポート保険・医療保険・がん保険・終身保険

合同会社 佐藤保険事務所

〒985-0071 塩釜市松陽台3-13-10 TEL022-366-2451

会員情報

※前回会報掲載分から平成30年6月末までの情報です。

賛助会員の入会

日付	会員	事業所名	代表者名	住所
4/2	賛助会員	エレポン(株)	村田 雅男	〒566-0052 大阪府摂津市鳥飼本町3-11-20

特別会員の入退会（仙台市の人事異動に伴うもの）

日付	会員	所属名・職名	氏名	住所
3/31	特別会員	仙台市建設局 下水道事業部 下水道調整課長	退会 甲野藤弘憲	〒980-8671 仙台市青葉区国分町3-7-1
4/1			入会 加藤 公優	

代表者変更・事務所移転

(日付は受付日)

日付	会員	事業所名	代表者名	住所
2/21	正会員	(協業)石巻浄化槽 管理センター	新 色川 雅夫	〒986-0853
			旧 佐藤 佑	石巻市門脇字元明神30-18
2/21	正会員	(協業)石巻廃棄物 処理センター	新 小野寺晴彦	〒986-0853
			旧 佐藤 佑	石巻市門脇字明神1-37
3/14	正会員	(株)自然環境産業	新 庄子 正和	〒981-1201
			旧 庄子喜代志	名取市下増田字広浦7-21
3/31	正会員	(有)日本清掃総業	新 佐藤 清和	〒986-0853
			旧 佐藤 佑	石巻市門脇字捨喰12-1
4/1	正会員	ニッコー(株) 仙台営業所	新 川瀬 晴史	〒983-0043
			旧 山中 健	仙台市宮城野区萩野町2-3-1 オフィスヤマトⅢ303
4/16	賛助会員	(株)日環商事	新 蓮池 茂	〒920-0333
			旧 濱井 弘利	金沢市無量寺町5-75
4/18	正会員	(株)三協住設	梶原 功毅	新 〒988-0025 気仙沼市内ノ脇1-15-9
				旧 〒988-0044 気仙沼市神山5-2
6/1	正会員	気仙沼清掃事業(協)	新 小野寺 優	〒988-0822
			旧 小松 鈴三	気仙沼市切通187-27
6/8	正会員	(協業)石巻廃棄物 処理センター	新 佐藤 威	〒986-0853
			旧 小野寺晴彦	石巻市門脇字明神1-37

母
一
般

ソーシャー⁺
Soshō

企画
制作

tel 022-743-7365 fax 022-743-7366

Haramishi Kazutoshi

看板広告
サニーライト
D・ダイレクトメール
カタログ
パンフ
内装・ウインドウ
イベント設営
展示装飾
新聞広告
カレンダー
ノベルティ

今後の行事予定等について

予定年月日	行 事 等	場 所
平成30年7月26日(木)	(一社)日本環境保全協会 北海道・東北ブロック協議会総会	石巻市：石巻グランドホテル
8月6日(月)	浄化槽法定検査委員会	協会事務所
8月13日(月)	夏季休暇（～16日）	
8月31日(金)	第1回青年部会	石巻市：割烹小松
9月1日(土)	被災地復興支援ボランティア活動	石巻市：大原小学校ほか
9月6日(木)	北海道・東北地区指定検査機関連絡協議会理事会・検査部会	山形市：たかみや
11月6日(火)	中間監査	協会会議室
11月14日(水)	平成30年度第2回三役会議	協会会議室
11月28日(水)	平成30年度第3回定期理事会	協会会議室

ボランティア活動実施のお知らせ

東日本大震災以降、毎年実施しておりました協会青年部・職員等によるボランティア活動を今年度も以下のとおり実施いたします。青年部会の皆さまは是非、ご参加ください。

- 1 日 時 平成30年9月1日(土)午前9時～午後1時予定（昼食後解散）
- 2 場 所 石巻市立大原小学校
- 3 作業内容 校庭及び校舎周辺の草刈りと庭木の剪定等
- 4 そ の 他 (公社)山形県水質保全協会青年部・職員との合同での活動の予定です

当協会 高橋直樹 主任主査が「建設工学研究奨励賞」を受賞しました

平成30年6月4日(月)、仙台市のホテルモントレ仙台において平成29年度「建設工学研究奨励賞」の授賞式が行われ、当協会 浄化槽法定検査センター 高橋 直樹 主任主査が「衛生学的安全性確保のための小規模分散型排水処理施設の水質改善に関する研究」により建設工学研究奨励賞を受賞しました。



4月1日から正職員となりました。よろしくお願いします。



はじめまして、平成30年度4月よりお世話になります、鈴木靖菜と申します。

私は東北工業大学ライフケインズ学部出身で主に会計学を学んで参りました。大学時代はほぼ毎日アルバイトをしていたので社会人になってからは休日を有意義に過ごし、仕事とのメリハリをつけていきたいと考えています。

今後の抱負は、総務部として業務の理解をより深めるために資格取得に取り組み、知識を得て経験を積みたいと考えています。同時に浄化槽に関する知識も少しづつ身につけていきたいです。1日でも早くお力になれるよう努めて参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ致します。

総務部 総務課
鈴木 靖菜
せいな